

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

□ 宮崎県第33週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は571人（定点あたり17.0）で、前週比87%と減少した。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

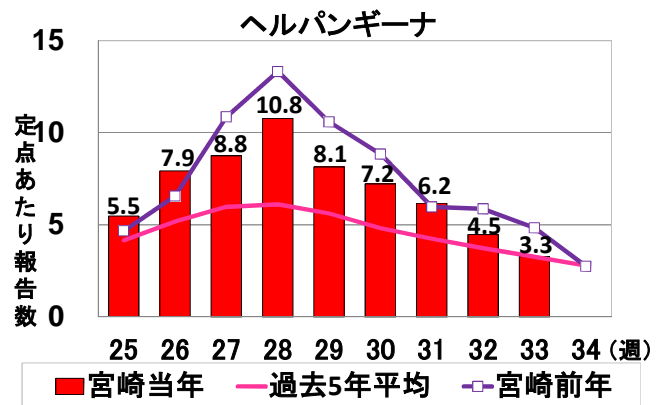
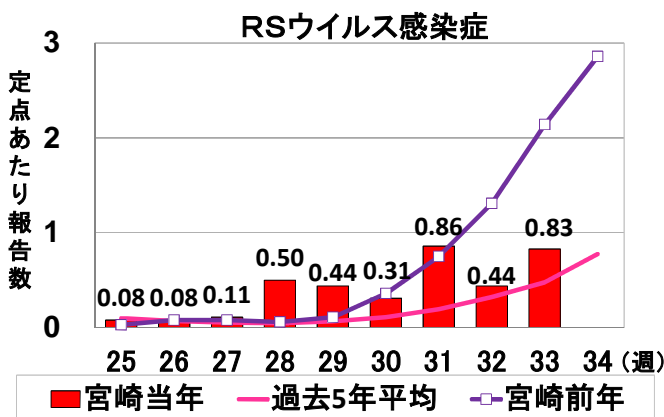
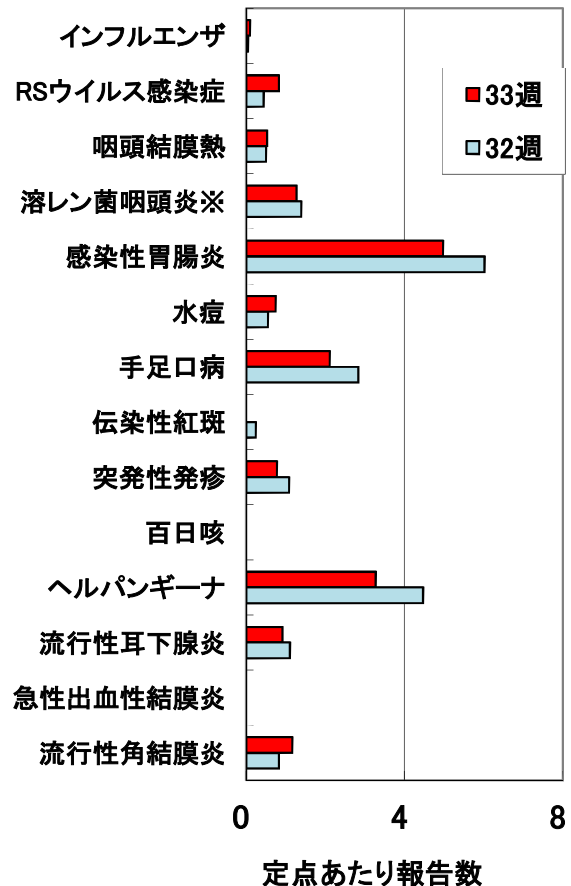
【RSウイルス感染症】

・報告数は30人（0.83）で前週比188%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（0.48）の約1.7倍である。日向（2.5）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳以下が全体の約8割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

・報告数は118人（3.3）で前週比73%と減少した。例年同時期の定点あたり報告数（3.3）と同程度である。延岡（11.5）、日向（8.0）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から3歳が全体の約9割を占めた。

《前週との比較》



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：延岡（2人）保健所から報告された。患者は2歳と4歳。

□ 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	手足口病(9.0)、ヘルパンギーナ(11.5)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	手足口病(5.8)、ヘルパンギーナ(8.0)
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値*

- ・手足口病(5.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 6 例。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 7 例。
- 4 類感染症 : 日本紅斑熱 1 例。
- 5 類感染症 : 破傷風 1 例、梅毒 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状	
2類	結核	宮崎市	30 歳代	無症状病原体保有者	—	
			60 歳代	肺結核	なし	
			70 歳代	疑似症	咳、痰、発熱、左胸水貯留	
		都城	70 歳代	疑似症	咳、発熱、呼吸困難	
			90 歳代	疑似症	咳、痰、発熱、呼吸困難	
		延岡	80 歳代	その他の結核 (結核性胸膜炎)	発熱、胸水貯留	
3類	腸管出血性 大腸菌感染症	宮崎市	1 歳	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1産生
			1 歳	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1産生
			4 歳	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1産生
			70 歳代	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1産生
			60 歳代	患者	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐	原因菌: O157、VT1,2産生
		都城	30 歳代	無症状病原体保有者	—	原因菌: O血清型不明、VT1,2産生
			30 歳代	無症状病原体保有者	—	原因菌: O血清型不明、VT1,2産生
4類	日本紅斑熱	宮崎市	40 歳代	患者	発熱、発しん、肝機能異常	
5類	梅毒	宮崎市	30 歳代	早期顕症梅毒 I 期	硬性下疳	
	破傷風	都城	70 歳代	患者	筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、発語障害	

■ 全国第 32 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 11.2 で、前週比 85%と減少した。今週増加した主な疾患は R S ウイルス感染症で、減少した主な疾患はヘルパンギーナと手足口病であった。

R S ウイルス感染症の報告数は 913 人 (0.31) で、前週比 119%と増加した。沖縄県・鹿児島県 (各 1.7) 、福岡県 (1.0) からの報告が多く、年齢別では 2 歳以下が全体の約 9 割を占めた。

□ 全数把握対象疾患（全国第32週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	388例			
3類感染症	細菌性赤痢	6例	腸管出血性大腸菌感染症	246例	
4類感染症	チクングニア熱	1例	つつが虫病	1例	デング熱 2例
	日本紅斑熱	2例	マラリア	1例	ライム病 1例
	レジオネラ症	9例			
5類感染症	アメーバ赤痢	21例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎 3例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7例	後天性免疫不全症候群 20例
	ジアルジア症	3例	梅毒	14例	破傷風 2例
	風しん	66例	麻疹	12例	

*腸管出血性大腸菌感染症：岡山県（87例）、北海道（37例）、宮崎県（16例）からの報告が多い。

*風しん：東京都（19例）、兵庫県（11例）、神奈川県（10例）からの報告が多い。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第33週(08月13日~08月19日)

疾病名		第32週	第33週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3	6	2				4				
	定点あたり	0.05	0.10	0.13	0.00	0.00	0.00	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	16	30	13	1	5			1		10	
	定点あたり	0.44	0.83	1.30	0.17	1.25	0.00	0.00	0.25	0.00	2.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	18	19	1	2	8	1		3		4	
	定点あたり	0.50	0.53	0.10	0.33	2.00	0.33	0.00	0.75	0.00	1.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	50	46	8	7	19	3		3		2	4
	定点あたり	1.39	1.28	0.80	1.17	4.75	1.00	0.00	0.75	0.00	0.50	4.00
感染性胃腸炎	報告数	217	179	21	27	24	18	28	12	4	38	7
	定点あたり	6.03	4.97	2.10	4.50	6.00	6.00	9.33	3.00	4.00	9.50	7.00
水痘	報告数	20	27	7	8	4		4	1	2	1	
	定点あたり	0.56	0.75	0.70	1.33	1.00	0.00	1.33	0.25	2.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	102	76	4	7	36	3	1	1	1	23	
	定点あたり	2.83	2.11	0.40	1.17	9.00	1.00	0.33	0.25	1.00	5.75	0.00
伝染性紅斑	報告数	9										
	定点あたり	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	39	28	9	6	5	1	1	2		3	1
	定点あたり	1.08	0.78	0.90	1.00	1.25	0.33	0.33	0.50	0.00	0.75	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	161	118	23	4	46	6	2	4		32	1
	定点あたり	4.47	3.28	2.30	0.67	11.50	2.00	0.67	1.00	0.00	8.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	40	33	11	17	1	2				1	1
	定点あたり	1.11	0.92	1.10	2.83	0.25	0.67	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	7	7								
	定点あたり	0.83	1.17	2.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数		2			2						
	定点あたり	0.00	0.29	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

* 第32週の報告数は修正されています。

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週~33週)

2類感染症	結核	154例(6)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	41例(7)			
4類感染症	A型肝炎	2例	つつが虫病	13例	デング熱
	日本紅斑熱	6例(1)	レジオネラ症	4例	
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	2例	梅毒
	破傷風	2例(1)			

()内は今週届出分、再掲